



DMD2.0 操作マニュアル



ムービー塾事務局

<http://www.movie-school.org>

はじめに

- DMD2.0は、誰もが簡単にアニメ映像を制作できるソフトウェアで、以下の特徴があります。
 - S(主語)、V(述語)、O(目的語)、セリフだけを1行ずつ入力することにより、ラフ映像が出来上がる(第1章)。
 - ラフ映像に自分の好みで映像演出を加えることにより、高度なアニメ映像が完成する(第2章)。
 - プロ・セミプロの方向けに舞台設定を行うこともできる(第3章)
- DMDの使い方はあなた次第です。様々な方法でDMDによるアニメ制作を楽しんでください。

もくじ

- 第1章 簡単なアニメを作る
 - 基本画面（舞台と場所の選択） 5
 - 基本画面（SVO台詞） 6
 - 再生（全体再生） 7
 - 再生画面を大きくする 8
 - プレビュー（部分再生・カット再生） 9
 - 編集（カットの追加削除） 10
 - 読み方変更 11
- 第2章 映像演出を加える
 - カメラワーク設定 13
 - カメラ微調整機能 18
 - BGM設定 19
 - SE（効果音）設定 20
 - キャラクター表情設定 21
 - シーンの追加・削除・変更 22
 - タイトル画面作成 24
 - エンディング画面作成 26
 - タイミング制御 27

- アフレコ機能 28
- 文字スーパー機能 29
- ナレーション機能 30

- 第3章 舞台設定を行う
 - 舞台設定画面 32
 - 舞台＆場所の選択 33
 - キャラクター位置＆方向設定 34
 - 小道具位置＆向き設定 35
 - ポイント位置設定 36
 - カメラ配置 37
- 第4章 さらに楽しむために
 - DMDチャオ！のご紹介 40
 - DMDチャオ！の使い方 42
 - ムービー塾へのご参加 44



第1章 簡単なアニメを作る

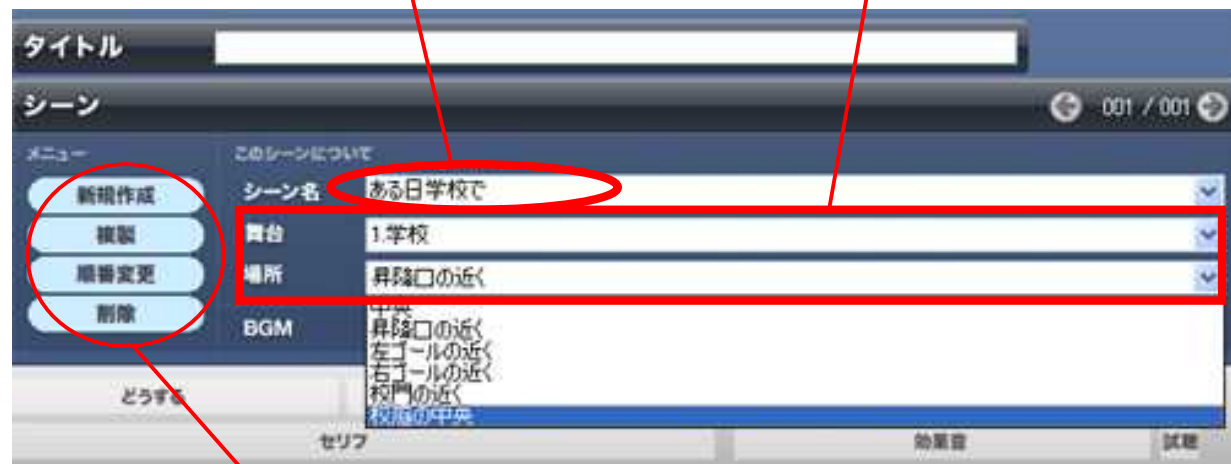
まずは、ラフ映像を作ってみましょう。S(主語), V(述語), セリフだけを入力することにより、簡単なアニメを作ることができます！

基本画面 (舞台と場所の選択)

- プルダウンメニューから、舞台 (例: 学校) と舞台内の場所 (例: 昇降口の近く) を選んでください。

シーンに名前をつけることができます (このままでもかまいません)

プルダウンメニューで舞台と場所を選びます

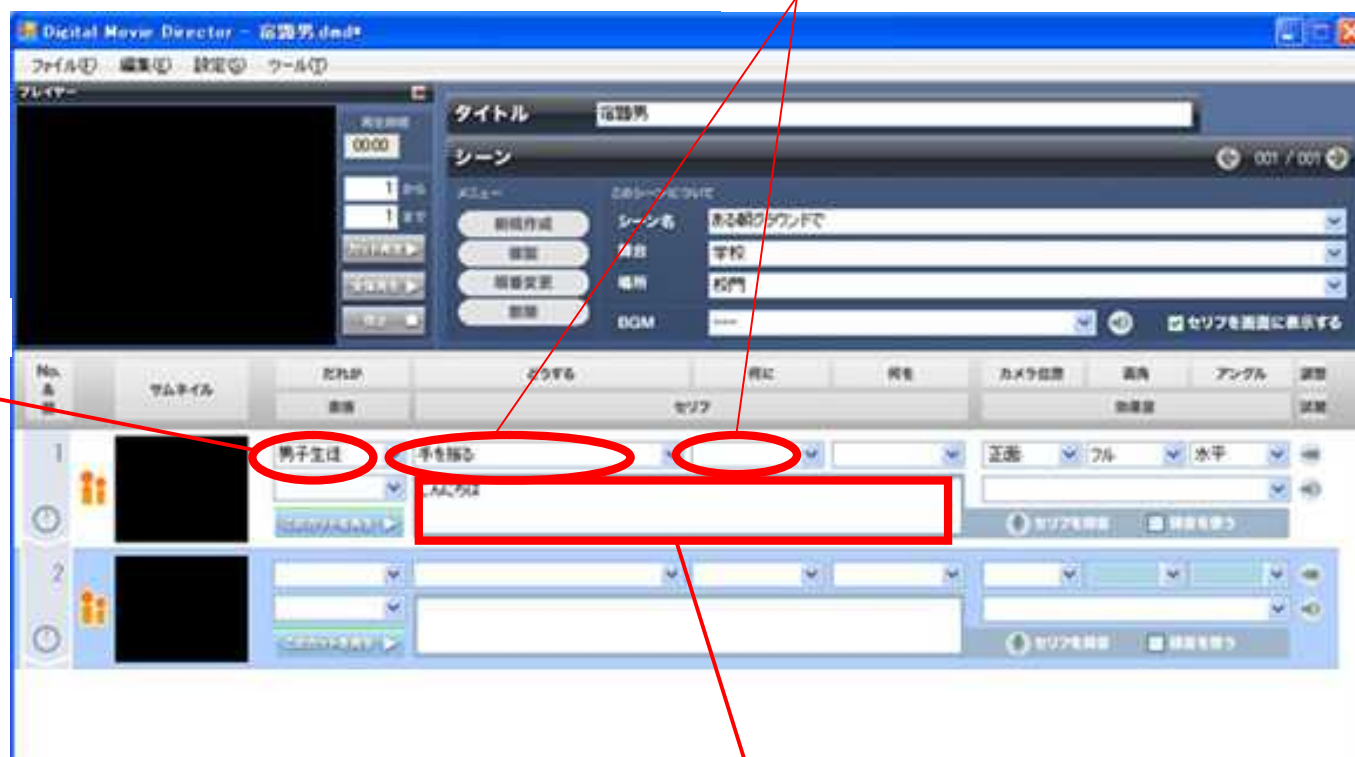


新しいシーンを作成したり、順番を入れ替えたりできます (必要ないときには触る必要ありません)

基本画面 (SVO台詞)


ここで述語や目的語を選択します。(注)目的語は述語を選んだ時に枠が黄色に表示された時のみ入力します。通常は入力不要です。

ここで主語を選択します



ここにセリフを入力します

再生 (全体再生)



- 全体再生  を押すと、ストーリー全体を再生します。

ここを押すと全体を再生します



セリフは字幕となって表示されます

再生画面の拡大

- プレイヤー右上の画鋏マークを押すと、再生画面が大きくなります。
(元に戻す時も を押します)





ここを押すと再生画面が大きくなります



画面サイズを3種類から選ぶことができます

フル画面からもとの大きさに戻すときは、右クリックしてください。

プレビュー (部分再生・カット再生)

- 作品が長くなり、一部だけを再生して確認したい時は、「カット再生」が便利です。
- カット番号を指定してカット再生  を押すと、指定した行だけを再生できます。
- 各行の左下にあるこのカットを再生  を押すと、そのカットだけを再生できます。

指定したカット(行目 ~ 行目) を再生することができます

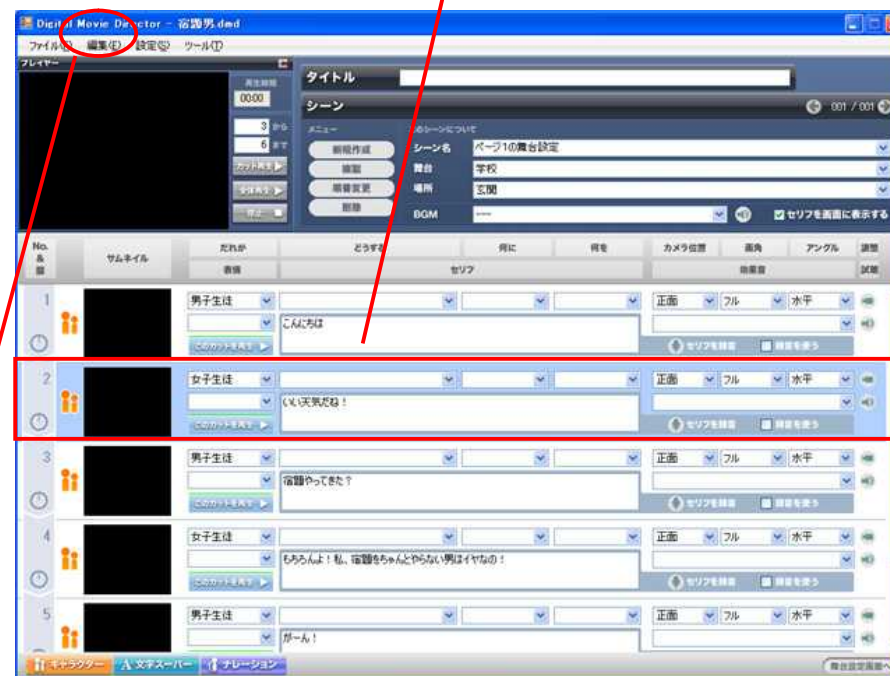


そのカットだけを見ることができます

カットの追加・削除

- 途中にカットを1行加えたり、削除したくなった場合には、『編集』メニューからカットの追加・削除が簡単に行えます。
- 例えば2行目をハイライト表示して「カットを挿入」を選ぶと、2行目と3行目の間に新しいカットが挿入されます。

まず、2番目のカットのどこかをクリックしてハイライト表示(明るく)させます



次に、メニューバーの「編集」から「カットの挿入」を選びます

読み方変更

- DMDでは、自動音声合成技術を用いています。このため、正しく発音してくれないことがあります。
- 読み方を変更するためには『ツール』メニューの『読み方辞書編集』というメニューを選択してください。
- 右図に示すように左側に読ませたい文字を、右側に読み方をカタカナで登録してください。





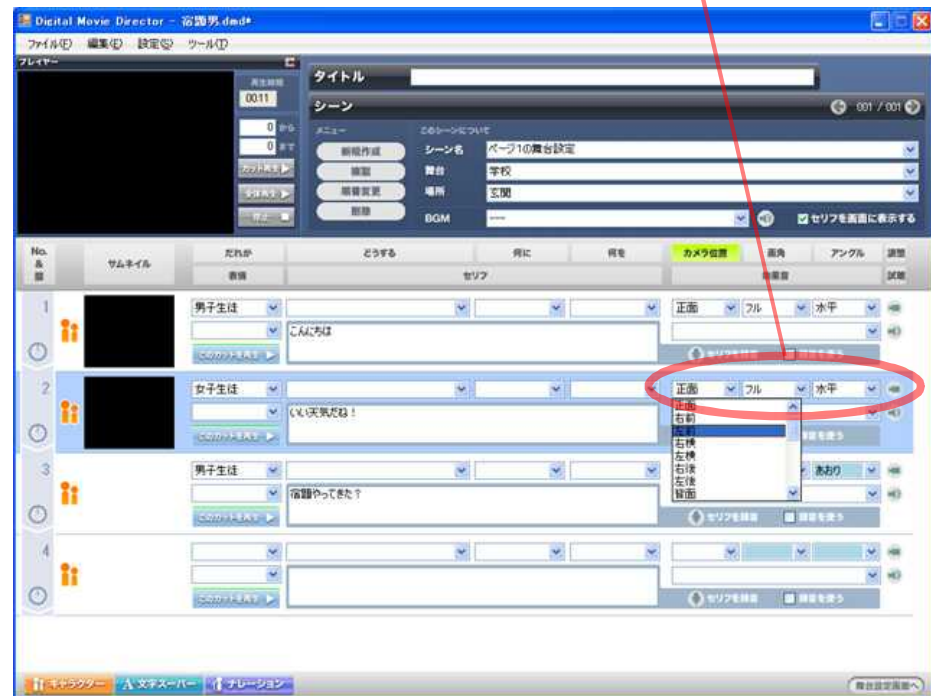
第2章 映像演出を加える

第1章で制作したラフ映像に映像演出を加えて映画監督気分を味わっていきましょう。DMDでは、映像演出として、カメラワーク、音響(BGM/SE)付与、キャラクター表情の変更、タイミング制御、文字スーパー画面やナレーション画面の作成などを加えることができます。

カメラワーク設定(1/5)

- 各行の右側の欄でカメラワークを指定することができます。

カメラワークメニュー



カメラワーク設定(2/5)



- カメラの指定は、右図の通り、下記3つの情報を指定することにより行います。
 - ポジション(p15参照)
 - フレームサイズ(p16参照)
 - アンクル(p17参照)
- この他に、ツーショット、グループショット、使用するセットに応じたカメラなど、特別なショットも用意されています。

カメラワーク設定(3/5) - ポジション -



前面



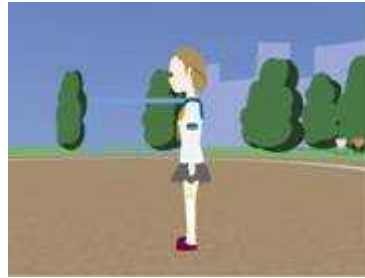
右前面



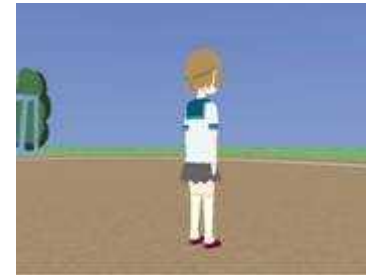
左前面



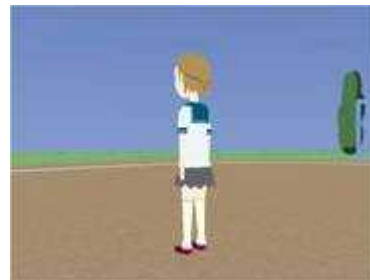
右側面



左側面



右後面



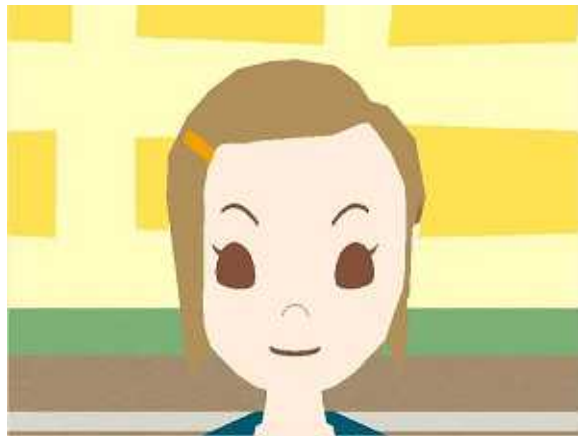
左後面



背面

カメラワーク設定(4/5) - フレームサイズ -

- アップ
- ウェスト
- フル



アップショット



ウェストショット



フルショット

カメラワーク設定(5/5) - アングル-

- 水平 (アイレベル)
- 俯瞰
- あおり



水平




俯瞰

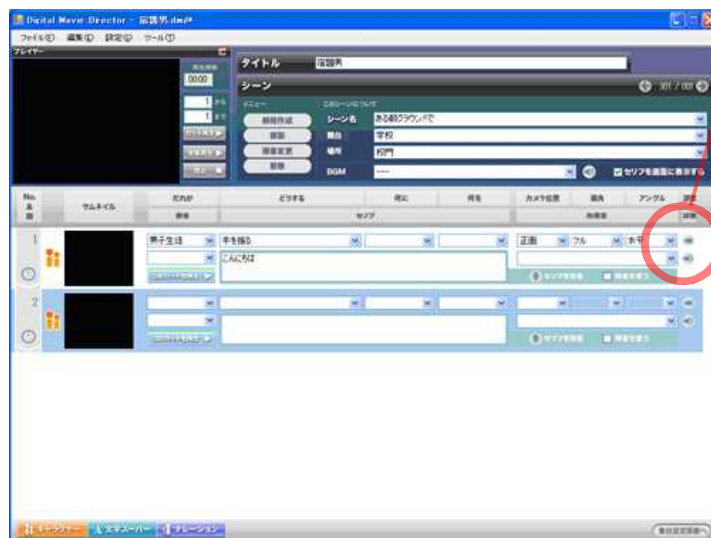


あおり

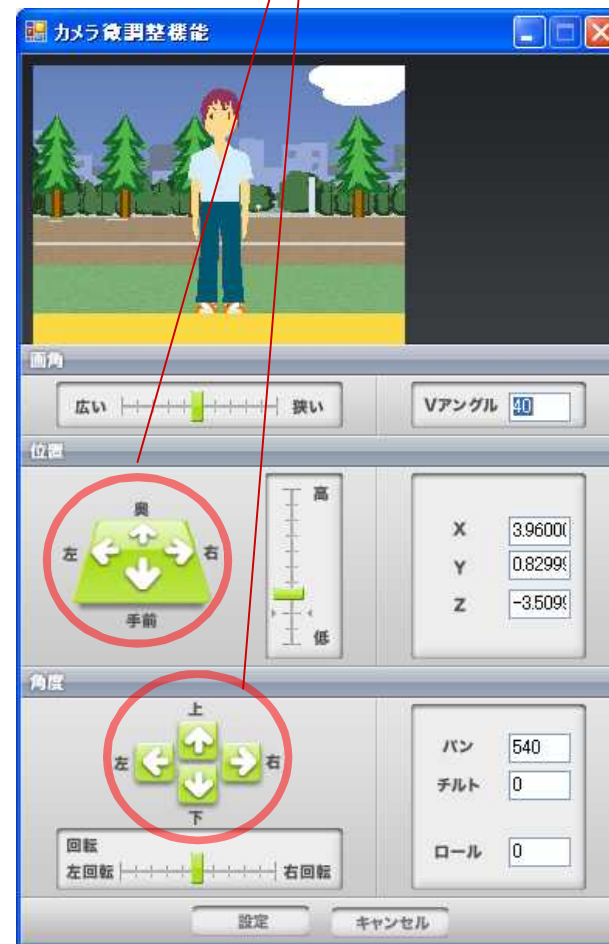
カメラ微調整機能

- カメラを少しだけ上向き(下、左、右)にしたいときがあると思います。
- その時、各行の右上のカメラのマークを押してください。カメラ微調整ウィンドウが現れます。
- 矢印をクリックすることにより、カメラ微調整が行えます。

カメラのマーク  を押す

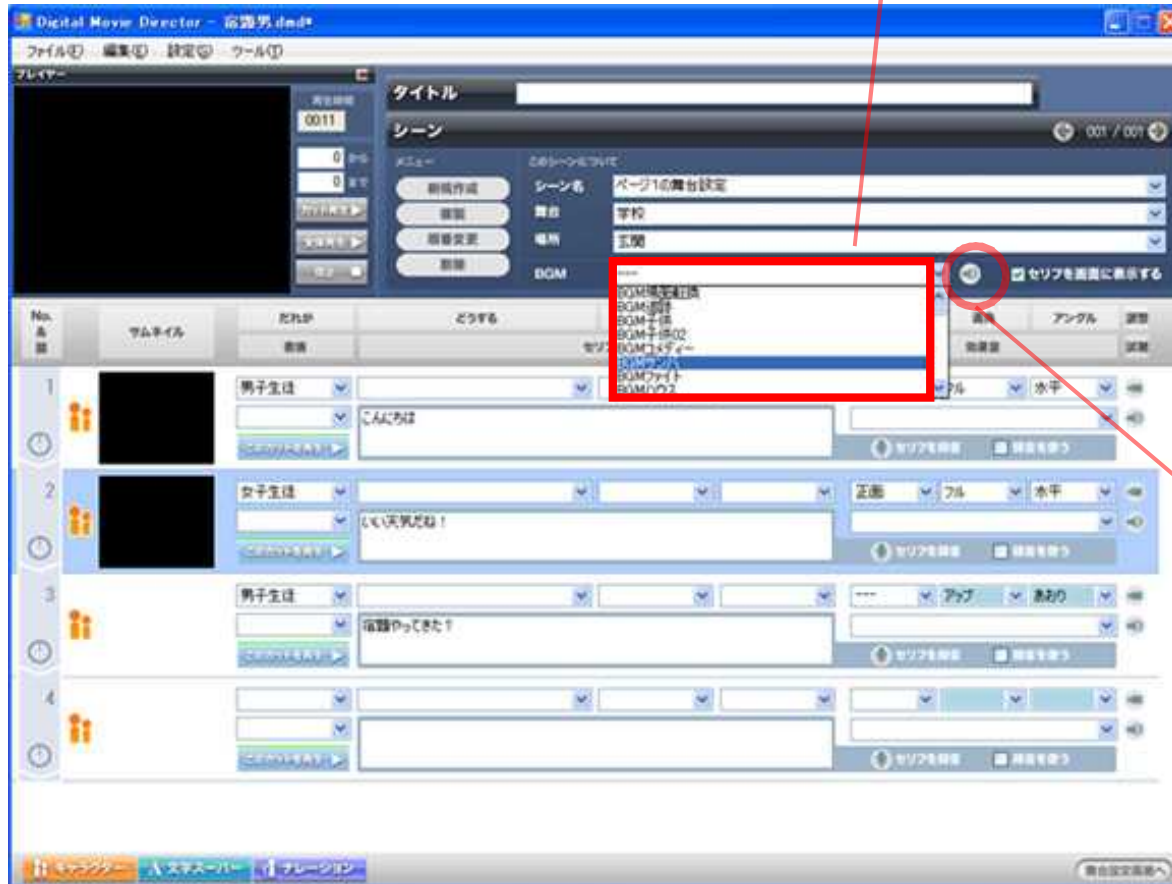


カメラを移動したい方向にクリックする



BGM設定

プルダウンメニューからBGMを選択します。

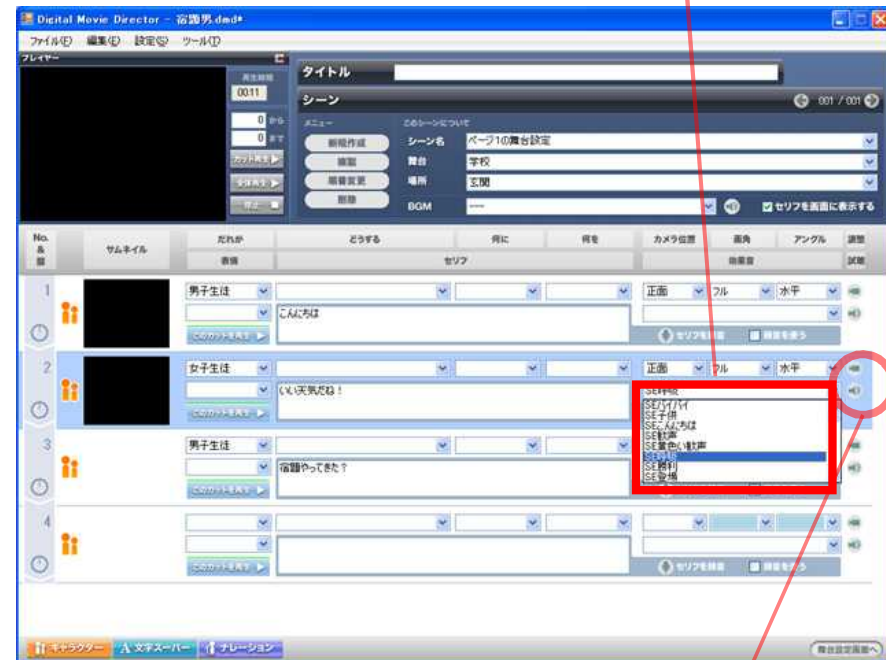



スピーカーマークを押すと、選んだBGMを試聴することができます。

SE (効果音) 設定

- SEによって、キャラクターの動きなどに擬音や環境音を付け、スピード感や緊張感、リアリティーなどを表現することができます。
- ただし、すべての動きにSEを付けると、かえって映像に集中できなくなることもあります。基本ルールとして10行に1回程度と覚えておきましょう。

プルダウンメニューからSEを選択します。



スピーカーマーク  を押すと、選んだSEを試聴することができます。

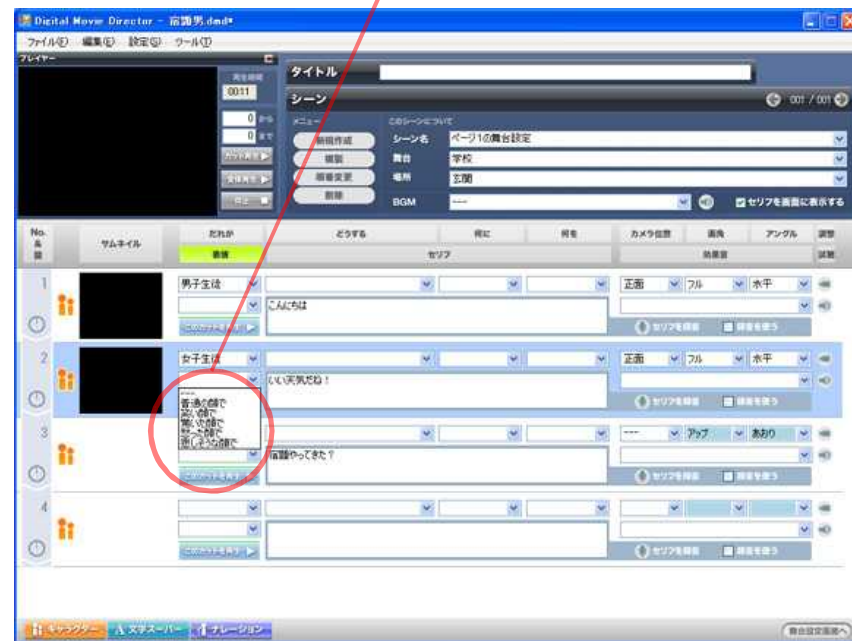
キャラクター表情設定

- 以下の顔表情が指定できます。

- 普通の顔
- 笑い顔
- 驚いた顔
- 怒った顔
- 悲しそうな顔

- ずっと同じ表情よりも少し異なる表情を入れてあげるとより人間らしく見えるようになります。

プルダウンメニューから顔の表情を選択します。



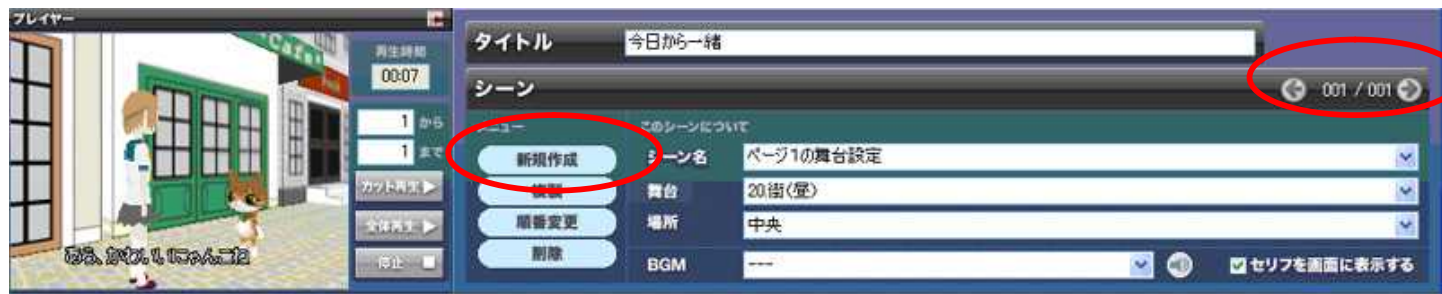
キャラクターによっては、表情がかわらないものもあります

シーンの追加・複製・順番変更・削除 (1/2)

- 「新規作成」は、今開いているシーンはそのまま、さらにその後ろに、新しいシーンを作ります。

(「街の場面でストーリーを作った後に、続きを居間の場面で作りたい。」など、ストーリーは続くが舞台の変更が必要になる場合に使用します。)

1つ目のシーン (= 1
ページ目) が街



新規作成をクリックすると、後ろに新しい
ページが追加される。

2つ目のシーン
(= 2ページ目) が
居間



シーンの追加・複製・順番変更・削除 (2/2)

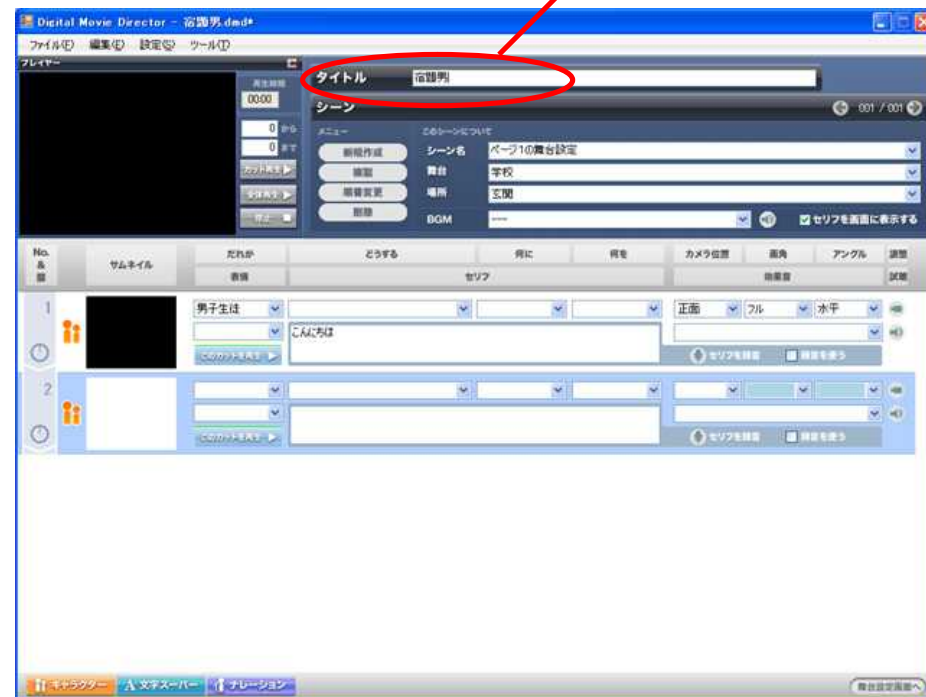
- 「複製」は、今開いているシーンと全く同じシーンを1つ後ろに作ります。
- 「順番変更」は、シーンの順番を入れ替えることができます。
- 「削除」は、今開いているシーンを削除します。



タイトル画面の作成(1/2)

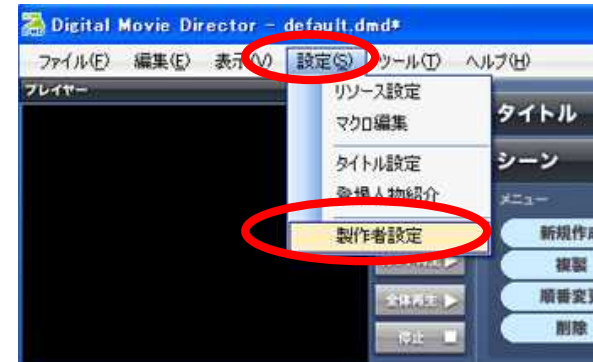
- 作品本体ができあがったら、タイトル画面を作ってみましょう。
- まずは、作品のタイトルを入力します。

「タイトル入力欄」に作品のタイトルを入力します。



タイトル画面の作成(2/2)

- 続いて、製作者情報を入力します。
- 製作者を設定するためには「設定」の中の「製作者設定」というメニューを選択してください。
- 製作者情報は5名分まで登録できます。



| 役割 | 名前 |
|----|----|
| | |
| 2: | |
| 3: | |
| 4: | |
| 5: | |

製作者の名前
を入力します

製作者の役割を入力します
(例: 監督、原作、演出 など)

エンディング画面の作成

- 作品の最後にエンディング画面を表示します。
- 「設定」の中の「タイトル設定」というメニューを選択してください。

「エンディングを出力する」のチェックボックスをオンにします

エンディングに入れたい文字を入力します。
(例:おしまい、Finなど)



「エンドロールを表示する」にチェックを入れると、エンドロールが流れます。

タイミング制御

- タイミング制御とは、現在の行と次の行の再生時間をコントロールするものです。
- DMDでは、普通・同時・間(ま)の3つのタイミング制御が行えます。



普通



同時(下の行と同時再生)

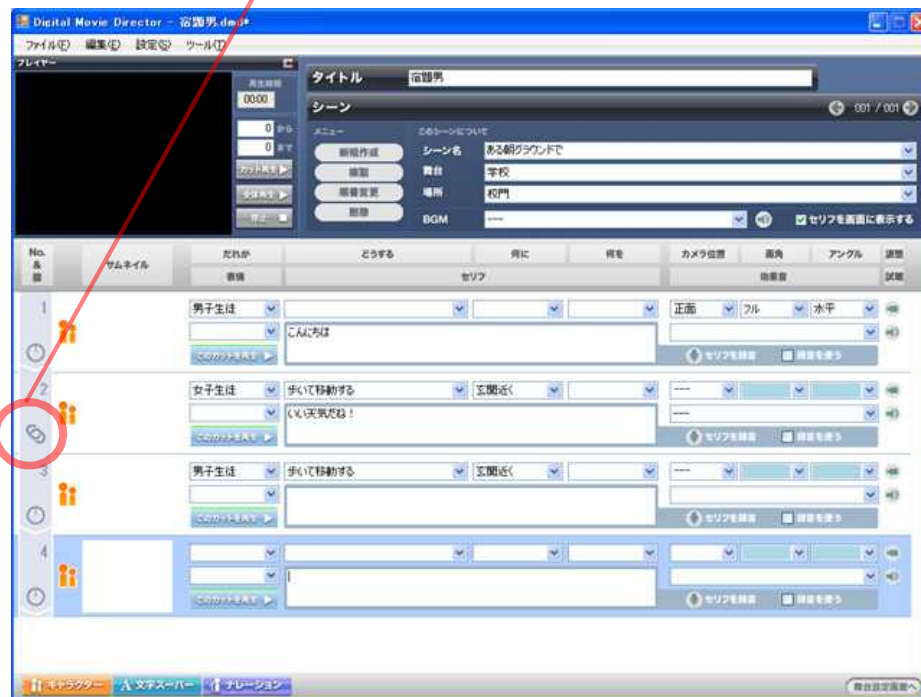


間(1秒)~





間(5秒)

同期ボタンを押してください。



アフレコ機能

- マイクを使用してセリフを録音することができます。
- セリフを録音  を押すとアフレコウィンドウが立ち上がります。「録音」を押してセリフを吹き込み、終わったら「終了」「OK」を押すと、「録音を使う」に自動的にチェックが入ります。
- 録音した音声の使用をやめたい場合は、録音を使う  のチェックをはずしてください。
- 本機能により、タイピングが困難な小学生でも制作が行えます。
- 本機能により、外国語教育教材などを制作することも可能になります。



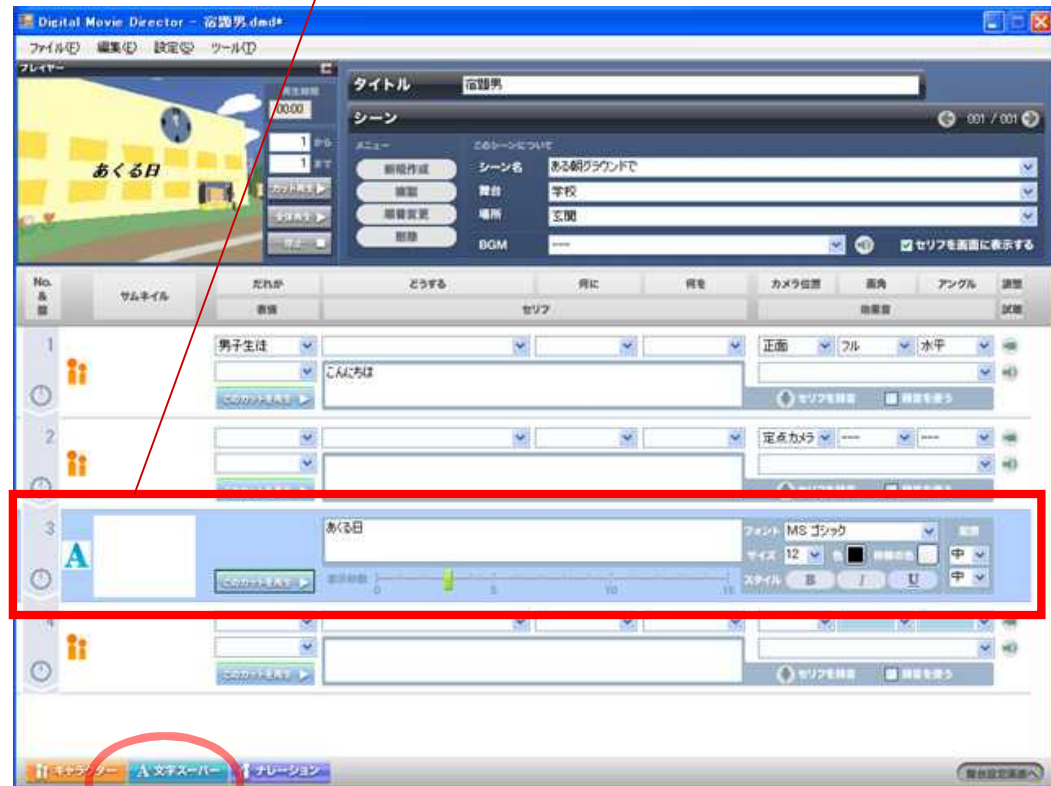
「セリフを録音」を押してください。



文字スーパー機能

文字スーパー内容を入力してください。

- 文字スーパーとは背景画面に文字を表示する(音声は出さない)ことです。
- 文字スーパーを入れたい行で右図の通り文字スーパーボタンを押すとその行が文字スーパー専用行に変わります。
- 前の行のカメラでとっている絵に文字スーパーが重ねて表示される仕組みになっています。
- 特に作品の初め(1行目)で文字スーパーを使いたい方はその前の行で組み合わせたい絵を設定することを忘れないでください。

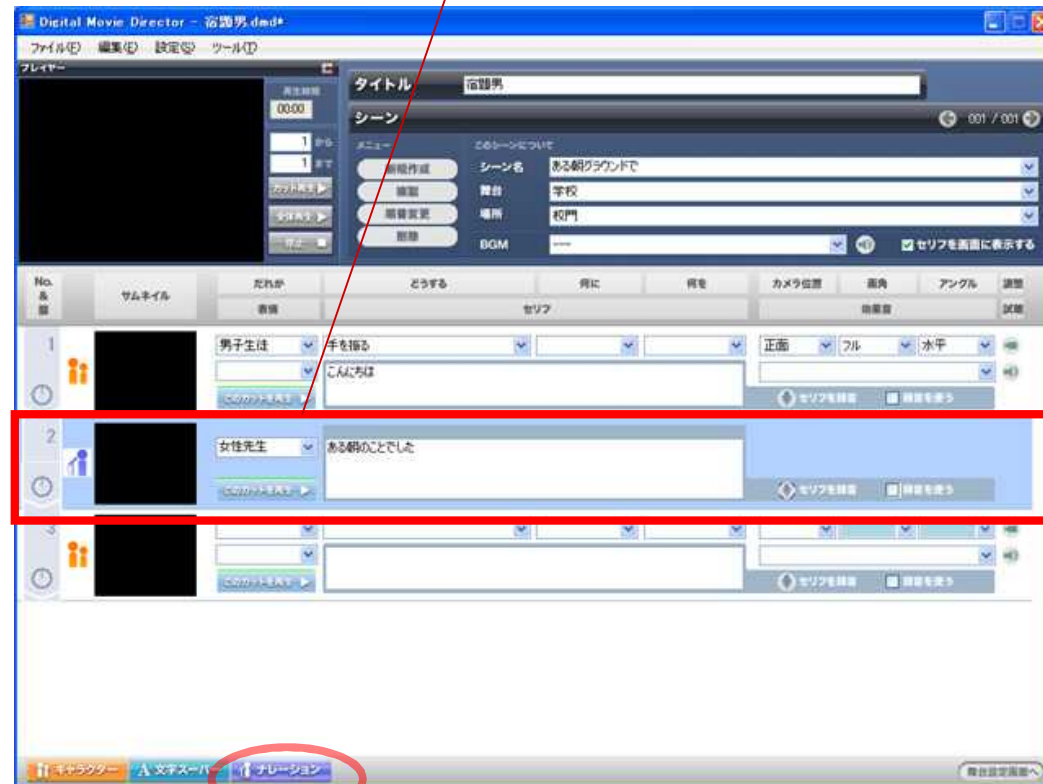


文字スーパーボタンを押してください。

ナレーション機能

ナレーション内容を入力してください。

- ナレーションとは背景画面に音声を流すことです。
- ナレーションを入れた行で右図の通りナレーションボタンを押すとその行がナレーション専用行になります。
- 前の行のカメラでとっている絵のまま、ナレーションが流れる仕組みになっています。
- 特に作品の初め(1行目)でナレーションを使いたい方はその前の行で組み合わせたい絵を設定することを忘れないでください。



ナレーションボタンを押してください。

第3章 舞台設定を行う

DMDは、まずラフ映像を作り(第1章)、このラフ映像に映像演出を加える(第2章)という方法で制作を進めることを基本としております。しかしながら、映像制作のプロの方・セミプロの方は従来通りの制作工程、すなわち、キャラクター立ち位置・向き、小道具、定点カメラなどを自分で指定したいこともあるかと思えます。そのようなご要望がある場合には本章の機能をお使いください。

舞台設定画面

- キャラクターの立ち位置、カメラ、小道具配置などをDMD任せではなく自分で行いたい場合には、舞台設定画面を立ち上げます。
- 舞台設定画面は基本画面の右下の「舞台設定画面へ」ボタンを選ぶと右図の舞台設定画面になります。
- 右下のボタンで基本画面と舞台設定画面の行き来ができます。

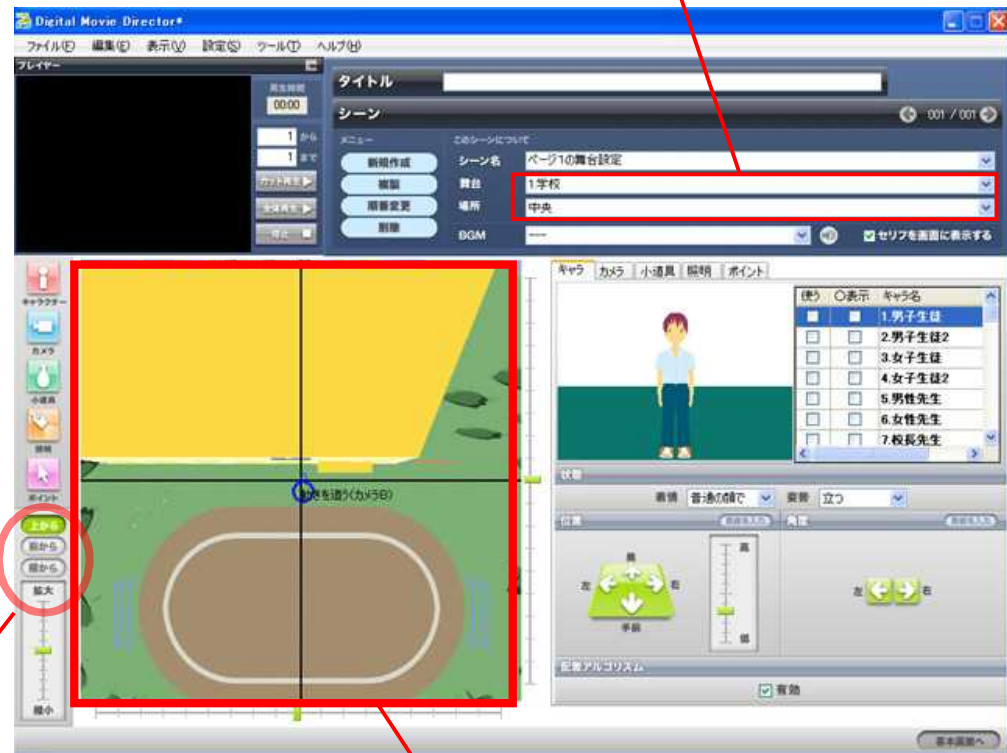


基本画面に戻る

舞台 & 場所の選択

プルダウンメニューから舞台
台を選択します

- 舞台と場所をひとつずつ選択してください。
- 「上から」のほか、「前から」「横から」のビューを選択できます。



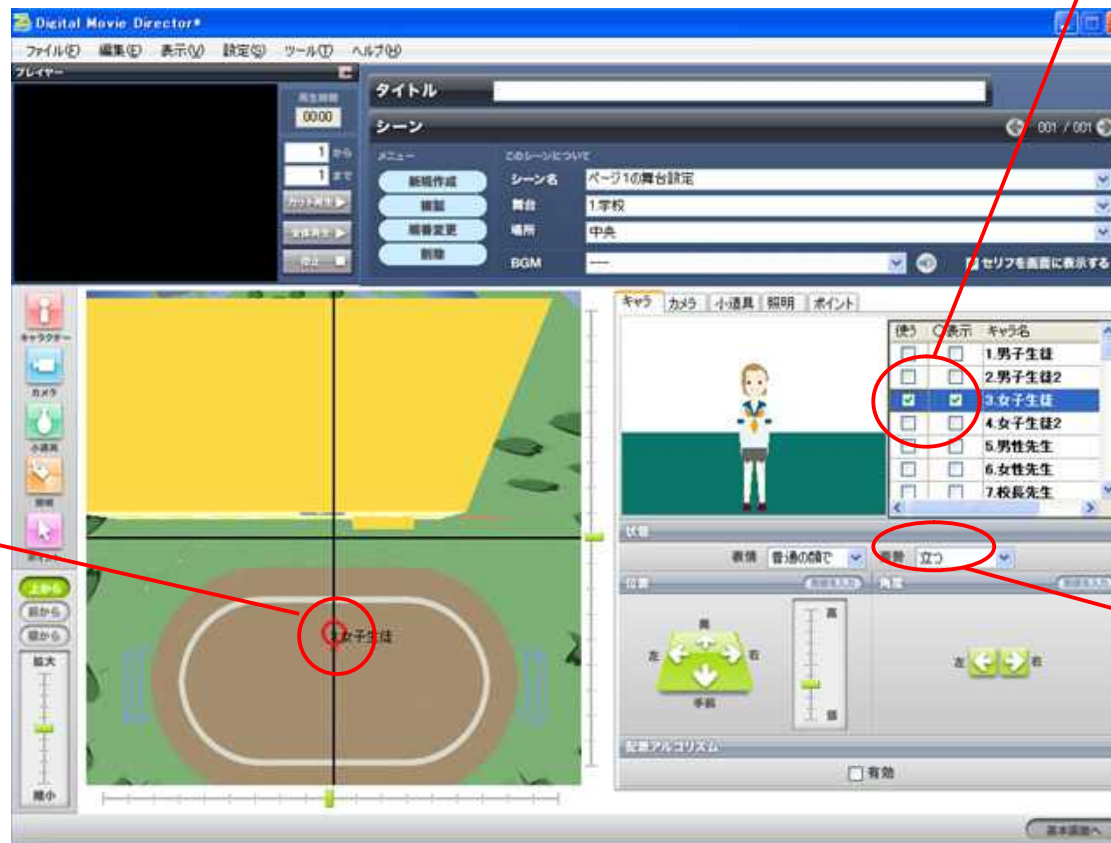
上・横・前からの3種類
のビューが選べます

「上から」を選択した場合、背景を真上から見た図が表示されます。

キャラクター位置 & 方向設定

出演者を選択します

出演者の立ち位置は赤い丸で表示されます。小さい丸は出演者の向いている方向です。ドラッグして位置、向きを指定することができます。



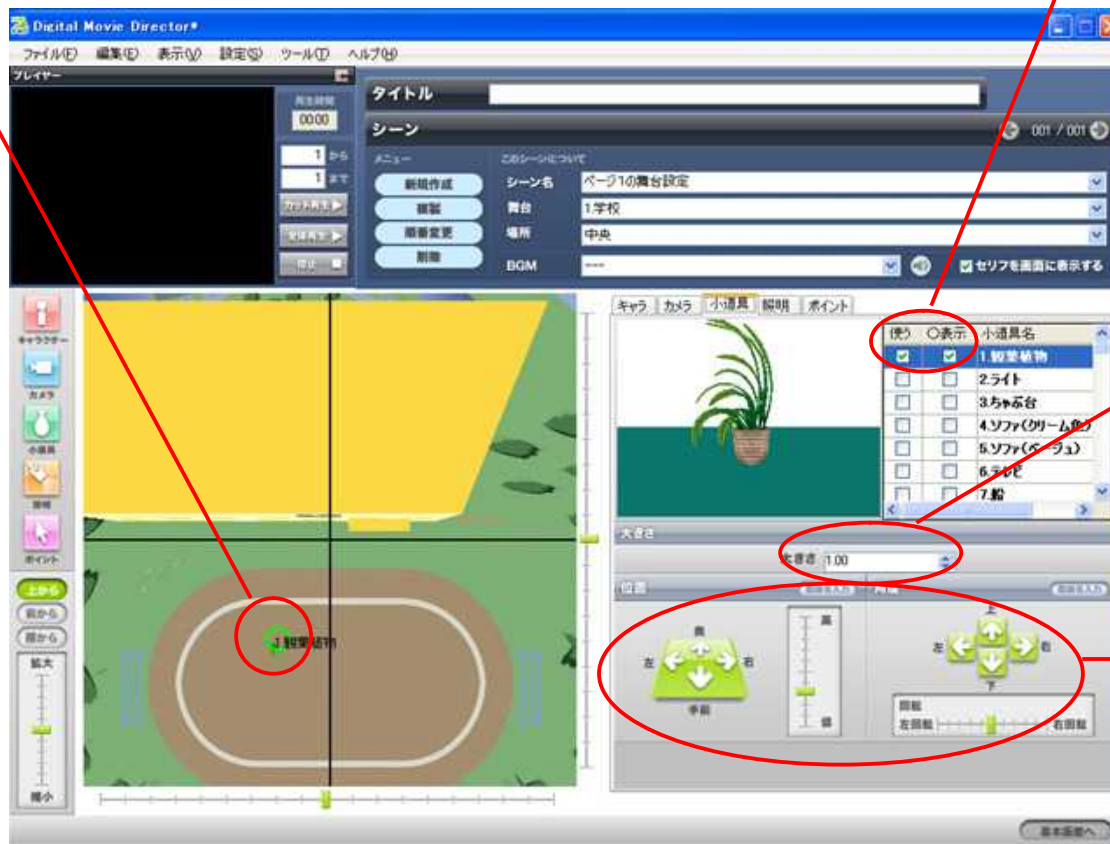
出演者が最初に立っている状態か座っている状態かを選択します。

選んだキャラクターは、基本画面のプルダウンの上のほうに黒字で表示されます。

小道具位置 & 向き設定

小道具の位置は緑の丸で表示されます。マウスのドラッグで、位置と向きを指定することができます。

シーン内で使用したい小道具を選択します



小道具の大きさの倍率を設定します。1.0で等倍です。

小道具を置く位置や高さを調整できます。

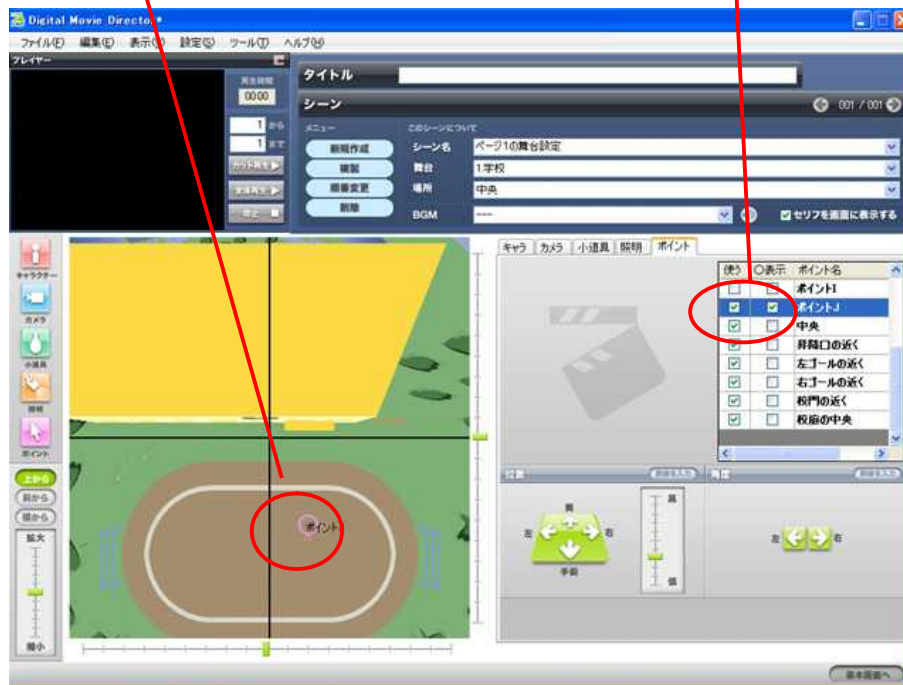
ポイント位置設定

ポイントは、キャラクターが「～に移動する」「見る」「向く」などの動作を行う場合に使用します。



ポイントの位置が表示されます。マウスのドラッグで、位置を指定できます

シーン内で使用するポイントを選択します。



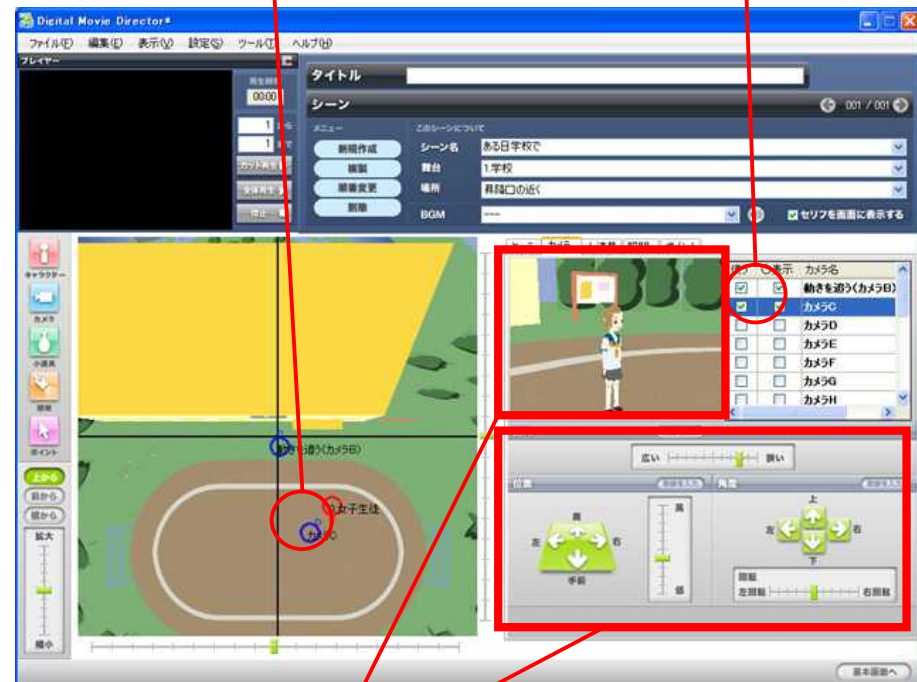
セットにあわせたポイントも用意されています。
「表示」にチェックを入れて表示させることで、位置確認・移動ができます。

カメラ配置 (1/2)

- 基本画面上のプルダウンから選べるカメラ以外にも、カメラB~Kを好きな場所に自由におくことができます。
- 「使う」にチェックを入れてカメラを配置させた後、カメラビューを見ながら細かい設定ができます。
 - 画角
 - 位置(微調整)
 - 角度
 - キャラクターの動きを追うかどうか
- 配置したカメラを使用する時は、基本画面のプルダウンから選択してください。

「使う」にチェックを入れます

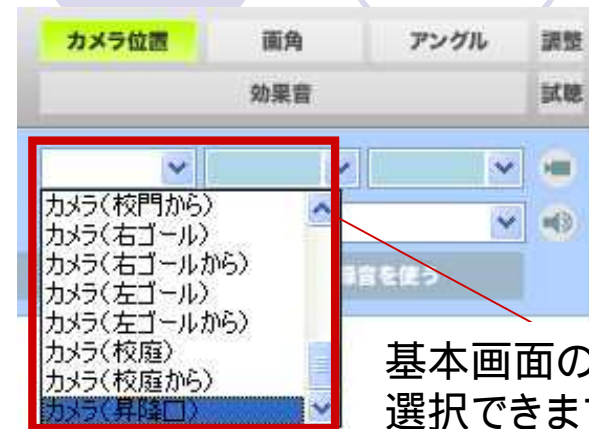
カメラの位置と向きを決めます。



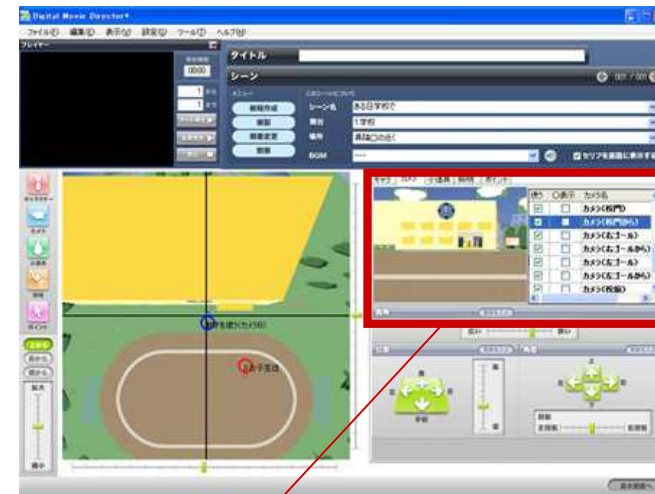
カメラビューを見ながら調節します

カメラ配置 (2/2)

- それぞれのセットにあわせたカメラも用意されています。
- 基本画面のプルダウンから選択して使用します。
- 舞台設定画面でカメラビューを見ながら調節ができます。
- 必要に応じて「表示」にチェックを入れて を表示させて、位置確認・移動を行ってください。



基本画面のプルダウンから選択できます。



舞台設定画面で、カメラビューを見ながら調節できます。



第4章 さらに楽しむために

DMD作品を投稿できるWebサイト「DMDチャオ！」や友人同士DMDを勉強したい方々のための体験講座「ムービー塾」についてご紹介します。制作した作品はぜひDMDチャオ！に投稿してください！

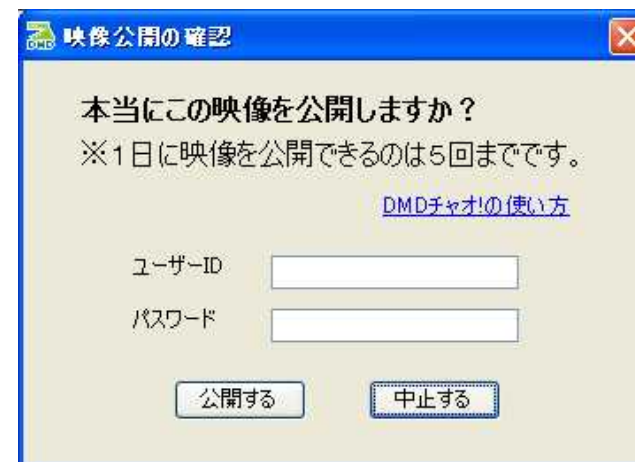
DMDチャオ！ のご紹介

- DMDで制作した作品の投稿サイト
 - DMD 2.0の「ツール」から「映像を公開する」を選び、公開手続きをすると投稿できます。
 - 他の方の作品にコメントを書き込んだり、コメントを読んだりすることができます。



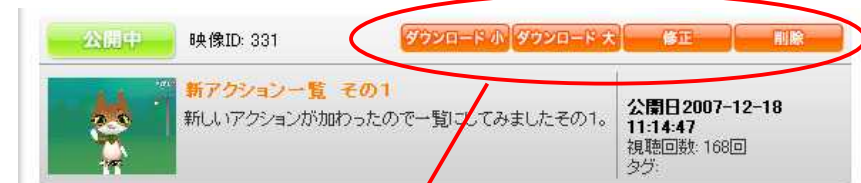
DMDチャオ！ の使い方(1/3)

- ツールから「映像を公開する」を開くと、「映像公開の確認」が開きます。
- DMD2.0のIDとパスワードを入力し、「公開する」をクリックすると、チャオ！に映像が公開されます。
(公開には数分～数十分かかります)



DMDチャオ！ の使い方(2/3)

- チャオ！にログインすると、メニューに「映像管理」「プロフィール設定」という項目が増えます。
- 「映像管理」ページでは、公開中の自作品一覧から、作品のダウンロードや削除ができます。
- プロフィール設定では、プロフィールや自己紹介文を設定することができます。



ダウンロード小は320×240
ダウンロード大は640×480
のWMVです。

DMDチャオ！ の使い方 (3/3)

- ログインしていれば、作品にコメントすることができます。
作品を通じて色々な方と交流してみてください。



The screenshot shows the DMDチャオ! website interface. At the top, there is a navigation bar with the site logo and menu items: ホーム, DMDチャオ!の使い方, 新着映像, 視聴ランキング, 映像管理, and プロフィール設定. Below the navigation bar, the main content area displays a video player for a work titled "犬小屋". The video player shows a 3D animated scene with two dogs in a courtyard. To the right of the video player, there is a metadata box containing the following information: 制作者: 4コマにあ, 公開日: 2007-11-01, 映像ID: 187, 視聴回数: 166回, タグ: 4コマ, チャレンジ, and 映像説明文: DMDで4コマまんが的なものを作ってみようという試みです. Below the video player, there is a "コメント" section. It shows a comment from user "EJさん" dated 2007-11-16 21:59 with the text "こっくらからかい(ほめ言葉です)の大好き!". Below the comment, there is a "コメントする" button and a large text input field. A red box highlights the text input field, and a red arrow points from the text "コメント入力ができます" to it.

コメント入力ができます

ムービー塾へのご参加

- ムービー塾は、「一般」と「団体」の2つがあります。
- 一般については、毎月1回程度開催しております。下記よりお申し込みください。
<http://www.movie-school.org/FormMail/EntrySheet/FormMail.html>
- 団体については、下記の条件を満たす団体に対し、出張開催のご相談も受け付けております。
 - 20名程度ご参加頂けること。(PCの基本操作が出来る方)
 - 会場をご用意いただけること。

* 標準的な当日スケジュールは10:00-16:00です。
詳しくは下記問い合わせフォームよりお問い合わせください。
<http://www.movie-school.org/toi/FormMail.html>